

# 岩屋山 観音たより

発行所：和歌山県  
海草郡下津町橋本一〇六五  
福勝寺内  
電話：(077)4941031  
編集人：本多碩峯

特集号

# 道

## 岩にむす苔ふみならず

## み熊野の山の

## かひある行くすゑもがな太

太上天皇巻第十九 雑歌中 一九〇七

「詠

岩に生えている苔を踏みならして熊野の山の峽を行く、それだけの甲斐のある将来であってほしい。

## 熊野古道

「紀伊山霊場と参詣道」が二〇〇四年六月に世界遺産に登録される予定です。熊野古道とは、熊野と各地を結ぶ熊野詣の道の総称です。「熊野街道」とも呼ばれます。

熊野詣の道にはいくつかルートがありますがそのなかで大阪と熊野を結ぶ紀伊路(きいじ)、紀路(きじ)とも、伊勢と熊野を結ぶ伊勢路(いせじ)の二つの道が古くはポピュラーなルートであったようです

この特集を空海のことはを通して人の道に付いて考えたい

## 真理の花たば



「いっしんじょうをかんぶ」

まことは清浄なところにある

清浄なところに真実がある

弘法大師講本部・四国六番安楽寺

住職・畠田秀峰師書

## || 弘法大師空海のことば ||

ひるまずただすべし

高野雑筆集詩文篇三(弘法大師空海全集第七卷一二二頁 筑摩書房発行)

昔も今も、清廉潔白な人が家を宣まし

直言して主をいましめる人が身を

栄やしたためしはない

けれども、義を守る者は

正しからざるものを受けず道に

順う者は

ひるむことなく直言するのみである。

## 明日の装を提案します!

寝装・和装・洋装・総合繊維卸

# 株式会社 マスメン

代表取締役 増田都司夫

本社

〒640-8376 和歌山市新中通 2 丁目 8

TEL (073)424-4466(代表) FAX (073)436-6508

## 豊かなまちづくりに参加します!

# 株式会社 田淵建築設計事務所

代表取締役 木田耕蔵

本社

〒640-8287 和歌山市築港 4 丁目 2-1

TEL(073)431-0261(代表) FAX(073)431-3898

弘法大師の手紙を集めた「高野雑筆集」には知人からの手紙に親切に返事を出しておられる弘法大師の優しい思いやりがみられます。

これも、弘法大師の手紙の一部分ですが誰あてのものであるかは解っていません

中央政府の中位の官吏をしている上役の誤った行いに、どうしてよいか迷っている人であると推定されま

す。  
誤ったおこないがあることは、  
どういふことが書かれていないの  
ではつきりしないが、おそらく地  
位を利用して私欲の限りをつくし  
ていることではあるまいか。

とかく不正な行いであることは、  
はつきりしています。だから不正を  
ただすために上役に直言しなければ  
ならないことは解っています。

しかし、上役に直言しても反省し  
て不正をただすということはず考  
えられないことであり、返ってに  
まれ、なにかにつけていじめられ  
かも知れない。

自分は良くとま家族のこともあり  
迷わざるをえないのでありましょ  
う  
そのことを弘法大師、この一文の  
後で、正しく問題の本質を指摘され  
ています。一千年前も、現在も全  
く  
変わっていない問題です。

弘法大師はこの世では不正が正より  
も強く、善よりも悪がみなぎっている  
ことを、よく知っています。

昨今の、宗教団体あるいは宗教家の  
(その団体・個人は偽物)とんでもない  
悪事、公務員の許されない悪事、企業  
の公金着服、医療機関のエイズ問題に  
見られる悪事、選挙に関わる不正な問  
題、企業経営に関わる経営理念を問わ  
れる諸問題、青年男女の教育に関わる  
悪事等々、数え上げればキリがない

です。ですから、心ある役人の弘法大  
師への手紙の質問の素晴らしさに感動  
さえおぼえますね

その質問に答える弘法大師がどう答  
えたらよいか書かれておられます

そこで、昔も今も清廉潔白な人が、  
家を富ますことはなかったし、直言  
すれば出世することも不可能になり  
ます。それでも覚悟を決め善や善の  
ために進むのが、人のため世のため  
であると励ましておられます。

従って、正義のために勇氣ある善  
良な人々の悪事の犠牲者多いことを  
自覚しなければならぬ

弘法大師は「役人を辞めるか、左遷か  
を覚悟しなければならぬでしょうと  
も述べています。そのために生活も  
貧しくなり、身分も低くなり、家族や  
そのまわりからの批判にもたえていか

ねばならなくなるでしょう。それで  
も、正義と善に生きられるかどう  
か、それは大変なことでありま  
す。今世の中でも、実に多くありま  
す。それで、そのことへの疑問や迷  
いすら持ちこたえなくなるほど麻  
痺してしまっているほどです。

人間に潜む悪の本質を考えるに、  
我々日本人に最も大切な「お米」と  
か「お金」について考えましょ  
う。どちらも一般に顔がありません。

同じ一万円でも悪事で得た一万円  
か善良な商行為で得た一万円か判  
断出来ません。それでも、昔からお  
金を大切なものであると家庭で教  
育されてきています。

それと同じようにお米も、例えば  
新潟の魚沼のコシヒカリと秋田小町  
とをブレンドして、新潟の魚沼のコ  
シヒカリですよ、とすすめられても  
ニセモノであることを誰も解りませ  
ん。人間にとって最も大切なもの、  
に実は悪が潜んでおります。しか  
し、決してお米やお金それ自体に悪  
が潜んでいるではありません。人  
間の現象の心に、善なる心と悪なる  
心」が存在すると云うことです。

今一度、このことの意義を考え  
直し、身近から不利を覚悟して勇  
気を出し、ちよくげんしていくべ  
きなのではないでしょうか。

ほんとうの私

鏡の詩 (捨遺雑集 弘法大師  
空海全集 第七巻 一三七頁)

わたしが鏡を見れば

そのかがみのなかに  
またわたしがいる

鏡のなかに映っているわたしは

鏡を見ているわたしでない

はたしていずれのわたしか

真のわたしなのか

私が楽しく読んでいる本の中に、今昔  
物語集(旺文社文庫)があります。も  
とも「今昔物語」は十二世紀頃成つた  
といわれている龐大(ぼうだい)な説話  
集である。

三十一巻(うち、八・十八・二十一の三  
巻を欠く)から成り、天竺(てんじく)・イ  
ンド・震旦(しんたん)・中国(ちゅうごく)・本朝(ほん  
しやく)の三部に分かれている。

仏教説話や世俗人情をテーマにした、  
一大短編集であります。



その中に  
 「今昔物語集 本朝世俗部一」 参河  
 守大江定基 送り来たりて和歌を讀む語(第  
 四十八)

今は昔、大江定基朝臣が三河守であつたとき世の中が大飢饉ききんのため食へものがすっかりなくなつてしまつたことがあつた

五月の長雨がつづいたころ、一人の女が、鏡をうりに定基朝臣の家にやつてきてたので、よび入れて手にとつてみると、五寸ほどのふたつきの布の張り箱で、沃懸地(いかげじ)に金の時絵がほどこしてあるのを、香ばしい陸奥紙につつんである。あけてみると、

鏡の内がわに、薄い鳥の子紙を引きやぶつて、美しい筆跡でこう書いてあつた。

この鏡を見るのも今日までだと思つと涙がさらさらこぼれてくる。

美しい鏡よ。日ごろ見慣れたわたしの姿を、人に話さないでくれ。

と。定基朝臣これを見て、ちよつと出家の気持ちを中心に持ちはじめたころだったので、大泣きに泣いて、米十石を車につみ、鏡を売り主に返却させ、その車を女につけて送りどけてやつた。女の歌への返歌を鏡の箱に入れてやつたが、その返歌はいま伝わっていない。

車につけてやつた雑色(ぞうしき)の男がもどつてきて、「五条通りと油小路の交差するあたりで、荒れ果てた檜皮ぶきの家のなかにおろしてきまして」ということであつた。雑色は、だれの家だとははっきり言わなかつたのだらうと、こつ語り伝えているということである。

上流階級に育つたと思われるこの女性、何か不幸にみまわれ生活が苦しくなり、女性として最も大切にしていた鏡をとうとう手放さなければならなくなつた。

たぶん毎朝、この鏡の前でお化粧の髪をととのえながら、

おはようと語れば

おはようと返事があり

ありがとつと語れば

ありがとつと笑顔で語る

もう一人のわたし

微笑みで返つてくる

もう一人のわたしきつと彼女はその私に励まされ、生き生きと明るく日常の生活をいと喜んでいたことでしょう。

彼女が書かれた歌を讀んだ定基朝臣も、あつぱれながらほんとうの私を知っている、米十石持たせ、鏡も大切にと送り帰す思いやりのある優しさが感動いたします。

弘法大師は「今昔物語」より四〇〇年ほど昔にお書きになつた詩集文に書かれています。

弘法大師が仏門に入つて感動された御本の中で龍猛菩薩の書かれた「菩提心論」に、わたしたちを含む大宇宙は「崇高で完全円満」すなわち「阿耨多羅三藐三菩提心」を本来備えておられる、「ほんとうの私」仏教ではこれを実相「ほんとうのすがた」と説かれております。

### 当山 真言宗 福勝寺の縁起

#### 蓮如上人と名号堂のゆかり

熊野古道一宮藤白神社を後に急斜面の藤白坂を登り塔下王子・地藏峰寺を越え下つた所に百十八段の石段を山門にする当山福勝寺は、板垣天皇の御宇延暦二十三年正月十八日、弘法大師御年三十一歳の御時、草創したまえる霊場である」と下津町史実の資料に

書かれ、浄土真宗の高僧・蓮如上人平成十一年に生誕五百年祭を迎えた)が紀伊国熊野へ布教の度を訪れその都度、宿舎として福勝寺に宿をとりました。全国で唯一つ高野山真言宗のお寺の境内に蓮如上人を記念して、浄土真宗のお堂「名号堂」があります。

### ベンチャー企業の豊富な経験を持つ

社会保険労務士・経営士 **西田修宏**  
 手続業務の代理・代行・書類作成代行  
 人事・労務管理に関する相談・指導、企画立案  
 運用指導・経営改善に関する相談・指導、企画立案・運用指導

尼崎市東七松町1丁目13番3号

TEL 06-6481-7261

http://www.tky-ma.jp/nisida/

E-mail : hde61802@hcc1.bai.ne.jp

### 社会に貢献する会社を目指しています!

パソコン・マイコン ソフトウェア開発受託  
 有限会社 **コアテック**

代表取締役 **熊山博茂**

〒731-1141

広島市安佐北区安佐町鈴張 4975-248

TEL 082-835-3947 FAX 082-810-2055

URL : http://homepage2.nifty.com/coretec/

E-Mail coretec@nifty.com



蓮如上人 (応永二十二年二月二十五日に大谷本願寺でご誕生された)

浄土真宗 本願寺第八世 蓮如上人  
 熊野へ御参詣された。冷水浦海  
 南市冷水の喜六太夫まきろくだいの  
 という方が晩年子供のないこと悲  
 しみに、福勝寺のご本尊千手観世音菩  
 薩に三十七日間毎日冷水浦から塔  
 下王子跡の地藏峰寺に登って参り、  
 坂を下って福勝寺に足を運びました  
 すると、即救世観世音が枕元にあら  
 われ、一枝の柳を受け賜いました。  
 その後、喜六太夫の妻が懐胎し、十  
 月十日をへて女子を生ず、その形み

やびかにしてたくいなく、その心さ  
 しくして同稚にすぐれたり、幼より仏  
 法を愛樂するならわせがあつた父母  
 喜び大きく、寵愛特に深くして掌中の  
 珠を大切にし養育せり、ところが十一  
 歳の春はからず重病の床にふし、遂に  
 二月十八日の朝の露とともにきえうせ  
 て空しくなつて、父母の悲しみ限りな  
 く野辺の送りを音(弔い)十七日の速  
 夜に当たり娘が召していた振り袖に黒  
 髪を当寺、福勝寺に納め、その夜、宝前  
 にて夢中に誦念し、少し眠気がさし、

夢の中に娘の姿がありありと現れ、  
 喜六太夫がわが娘の愛念の可愛さに、  
 よく恋しく尋ねて来てくれたと取り  
 すがろうとする。と観世音の姿となつ  
 て消えてしまった。  
 喜六太夫は奇異な夢から覚め十一  
 年の親子の絆は救世観世音菩薩の方  
 便にて可愛い娘が生きていると感涙  
 にむせび、悪路を越えて百ヶ日福勝  
 寺の千手観世音菩薩参りをやり遂げ、  
 法要を祈ること百夜満たす暁、救世  
 観音菩薩は喜六太夫に貴方は未来に  
 向け解脱される、他力念仏(仏他)  
 を説く抄門・蓮如上人が明朝、藤白峠  
 を越える故、貴方は抄門を迎えるべ  
 しと、聞き喜六太夫は歡喜に涙し、峠  
 に迎え、救世観菩薩のお告げを説明、  
 蓮如上人熊野へ参拝の途中、隨喜の  
 感深く、他力念仏の法要を詳しく説  
 き、喜六太夫、たちどころに受得し、  
 冷水浦のもの誰も聞いたことなく、  
 喜六太夫は上人に熊野参拝の帰路は  
 非小さな小屋のような家ですがお泊  
 まり下さいと申し上げると、  
 上人快く受託され二十日後に藤白  
 峠に迎え、ここより冷水浦への山の半  
 腹に平地(鼓ヶ畑)あり、暫く、ここで  
 四方を眺望すること、南海渺々として  
 天を兼ね、この遠近光景は極楽浄土、  
 絵に写すことは難しい程の素晴らしさ  
 で、詩にもべがたい、蓮如上人ご機

皆さんのスーパー

**株式会社 みち屋**

代表取締役 **道畑 勇**

本 部 和歌山市岩橋 7 2 9 番地の 6  
 TEL (073) 473-4197

松 島 店 和歌山市加納 2 4 6 番地の 1  
 TEL (073) 474 - 3500

貴志川店 那賀郡貴志川町大字北山 5 1 7 番地  
 TEL (0736) 64- 7020

ご先祖様への感謝を  
 私たちの子孫へ

墓石・建立石材販売 & お墓のご相談は

**阪神石材株式会社**

代表取締役 **立本秀典**

本 社 尼崎市建家町 3 0  
 TEL (06) 6412-3921

立花栄行所 TEL (06) 6418-1414

嫌麗しく少謡を作り詠われました。



蓮如上人直筆  
「六字名号」

称えれば声のうちなる極楽を

遠しと人は思わん

念々相続する人は、

念々ことに往生す

三心のしなとても

称名のうちを離れず

唯よしあしをはからわす

行住座臥なれや

南無阿弥陀仏 阿弥陀如来

【蓮如上人の詩】

上人が手鼓を打って謡われました。今この地を「鼓畑」と言って宝塔に御謡を刻んで後世にのこしている。帰路立ち寄り、村の者多く集まって蓮如上人自ら御教化を施し、村の諸人浄土真宗に帰依し、村の者南紀の真宗ここにありと聞き、この時、蓮如上人より



蓮如上人記念碑  
(福勝寺境内に建つ)

救世音菩薩の功德を賜り、同行四五人を選び福勝寺に参詣する。今日でもこの山道を御僧か谷と言ひ伝えられています。蓮如上人の報恩の為六字名号御染筆あらせられ、ご本尊・千手観世音菩薩の宝前に納められ、今に四百数十年を経て目下巖然と福勝寺に伝えられています。是、即滅後の利益益々、さかんに自他門徒各心を浄土に傾け、念仏を信樂する時節到来を待ち賜い、参詣の諸人、救世観音菩薩の御慈悲の功德の徳・蓮如上人の功德、滅後如上人

# 人生にも道あり

過去 現在 未来 といつて過去があるから歴史があります。未来があるから未来の世界があります。しかし、私の明日と云う時間を主観的時間で考えますと、私の明日はあるかどうか分からない。そこで永遠とか無限とはどういふことかといひますと結局現在を生かすといふことです。

無門関第十九則 平常是道の南

泉和尚が趙州の問答で、道というものは知る知らないのレベルを越えたもの

知ったと言つてもいい加減なものだ。知ることができないと言つてしま

えば、何もないと同じことだ。

しかし、もし本当にこだわりのない生き方が出来たなら、それは力なり

の功德、滅後の遺教、私達を化育して止む事なき御恩に常に多くの参詣者に投げかけておられます。(下津町史 史料編)

福勝寺の地形は土質の無い岩盤の上に建築されていますが境内には樹齢一千年と思われる楠の木・杉の木・榎の木と生き延びている荘厳さは創建者の思いが理解できる。自然界の生きとし生けるものも荘厳さ、無限に生き続ける素晴らしい智慧が現代人の私達に投げかけて来ています

と晴れ渡つた大空のようなもの

どうしてそれを ああだこうだと詮索することがあろうかの答えに趙州が悟る場面がありますが、我が国で生きる大切さをモットーとし、生活された俳人芭蕉であり、良寛和尚、近年では和歌山県東牟婁郡本宮出身の元妙心寺派管長・山本玄峰師等、特に俳人芭蕉を乞食にならうと、即ち一切のこだわりを捨て去らうと全国を暗夜するも乞食になれなかつたともいふ

人の道は限りない終わりのない道

のようです。

紀州熊野古道は平安時代の皇族を初めとして多くの民衆が一千年にわたり熊の三山へと旅が続けられた意義

は大きい

弘法大師空海が中国(唐)に渡る六年数カ月の消息不明期間は人里はなれ、山岳修業の生活をされたといわれていますが、一切の衆生のこだわりを捨て去る「平常是道」の生活であつたと思われる。

熊野古道が世界遺産に登録されるという事は千五百年前のわれわれのご先祖の宗教哲学を回想することが大切です。

十月四日に、三年余り全国徒歩巡拝をしている弘文和光僧(三十一歳)と当寺で約一週間生活を共にする機会を得た。

## 中学一年で登校拒否

彼は過保護の家庭で育ち、小学校へ入学して自由を得た喜びを、中学に進学その喜びの自由がなくなつた。

好きな先生もいたが、一方的に自由を奪い、校則違反を犯す結果となつて自ら学校への登校を拒否、当時を回想してより自由な一般に不良少年といわれる世界に入り、バイクや自動車の運転の中の楽しみに没頭、遂にはヤクザの世界へと入ってゆく、ヤクザ世界で事業もしたそうです。

三年前、己自身の生き方の間違いに気が付き出家し、全国を徒歩巡拝に出発。彼は自身を乞食僧という。

**道**

( 碩峯の回想録 )

道といつても、道には色々あります。ケモノの道から高速道路まで、戦前まで、わが国では道とつく道路はケモノの道か人間が歩く事の出来る道路ばかりであった。今日ではケモノや人間が阻害された車だけの道路、高速道路が生活の主流に成っている。当地、下津町は江戸時代の紀ノ国屋文左右衛門は下津港を基点に紀州と江戸との間に交易の海上ルートを開き、紀州みかんをはじめ数々の商品の流通に活躍、江戸の庶民に大変喜ばれた事は有名な話です。昔の海上ルートも道の一つです。

私がお世話になつて居るお寺、高野山真言宗・岩屋山 福勝寺は熊野古道の塔下王子の中腹に位置しています。平安時代から鎌倉時代に特に盛んに熊野詣が行われた熊野古道(紀伊路)筋にあります。道でない道に華道・茶道・柔道等々他に神道・仏道があります。

( 正法眼蔵を読む ) ( 上中下・日本教文社発行 ) より、「身学道」といふのは、この全身でもって学道する事である。日々が行いが、そのまま学道であり、肉体の学道である。しかし美といふところの肉体を使って学道するといふのではない、この肉体が本当は

学道より来ている。天下の大道が、肉体となつて現れている学道の具体化したものが肉体であるそこで身にて学道する。全ての肉体は、本来学道そのものである。この学道は尽十方世界にみちみちているからそれが本当の身体だ。宇宙一杯の存在であり生死し去来する全てがこの身体である。それ故、この身体を動かして行動し、十悪(殺生・偷盗・邪淫・妄語・綺語・悪口・両舌・食欲・瞋恚・邪見)を離れ、八戒(殺生・偷盗・性交・虚言・飲酒・装身化粧・歌舞伎見物・贅沢な睡眠や食事の八つを絶つこと)をたもち三宝に帰依して、家を捨て出家する。これが真実の学道なのである。従つてこれを真実人体といふ。悟ればもう戒をまもることはいらぬなどという愚かな自然見の外道におちいつてはならぬ行をおろそかにし、戒を軽んじて、何の学道がありようぞ。

五年ほど前の二ニューズ一ヶ月程通信が途絶えていた最年少単独太平洋横断ヨットで挑戦した中学生が無事サンフランシスコに到着しました事を知った。これなど古代日本人の熊野古道やアジア大陸のシルクロードに匹敵する「人生の道」を知る「道」であります。

**脚本のないドラマ**

「八方塞がりでも天は空いている」  
一九七六年に4ビットマイクロコンピューターでFA(ファクトリーオート

メシヨンのシステム機器(当初は量産工場のライン自動検査機器の開発製造を目的に設立、当時は制御装置と駆動部分の装置(メカ部分)がそれどおしの会社で開発製造を受け持ち、ユーザーの要望に添えていました)が時の経過する中でパルスモーターサーボモーター或いは交流サーボモーターとその応用で精度の要望に添えられるようになって技術の進歩と共に我が社も企業内に友人の精密工作技術集団迎え入れコンピュター応用制御装置と精密器機のベンチャー企業集団として一つ屋根の下で、若い技術者集団企業明ベンチャー企業集団が生き生きと活動していた。

昭和六十一年、残念無念メインバンクのM 銀行の支店長室で、一時間後に素晴らしいあの支店長の眼に涙の光を見た瞬間、妻と役員と同時に「お世話に成りました」と倒産を覚悟した瞬間から、全く初めての世界に突入する事になったので、成功とは持続なり」を心に銘じて来た私に、脚本の無い、いつ終わるとも解らない、主役を演じる、大ドラマが予告もなく開幕したのです。

「ベンチャー企業として発展期に必要とする資金にワラント割引債券を発行、取引銀行からの無担保借入、その結果の倒産劇、しかし、連鎖倒産を心配する小規模外注先への手形支払いに主取引銀行から現金を預かり、支払済の手形を



有限会社 **ミヤタケ**  
代表取締役 **宮下隆博**

〒640-8329  
和歌山市田中町4-119  
TEL(073)422-2327 FAX(073)436-5598



人に優しい音声発生装置!

有限会社 **日本メディテックス**  
代表取締役 **山口昭昌**

〒641-0054  
和歌山市塩屋5丁目5番43号  
TEL(073)446-2009 FAX(073)446-3696



尚この家の人が泊めてくれないのはこの家が何か物質的に飢えているか精神的に飢えているかどちらにしろも飢えているところがあるではないある気の毒なことであるところをお考えになったのでありますその時もう、自分が泊めていただけなのは辛いとも何とも考えなかつた

ああ、気の毒なことである。なんとこの家が物質的にも精神的にも恵まれるようにならせてあげたいものだ」という愛が油然と湧き出てきたのであります。

それで、二十間くらい歩くと振り向いて、その家の方を合掌して、「この家は、心が貧しいのか、物質が貧しいのか知りませんが、自分を泊めてくれることが出来ないのは、何か貧しい点があるからでしょうか、どうぞこれからもうこの家の人が富みますように」と心の中に念じて拜んでおったのであります。そうすると、その家の人が、今の遍路さんはどうしただろうつかのぞいておつたらしいのです。

ところが、何か一つ与えただけなく、すげなく断つた自分の家の方があるが敬虔な態度で拜んでいるのでありますから、宿泊を断つたことが何ともいえない申し訳がないようない気がして、その家の人が旅人を

追つて来まして、「もしもし、あなたどうして拜んでおつたか」と訊いたのであります。遍路さんは「実はこういう気持ちで拜んでおつたのである」と言いましたら、その家の人が大変その徳を感じて、「どうも申し訳がなかつた。まことに不親切なことをして申し訳がなかつたから、どうぞお泊まりを御願いしたい」と言つたのであります。それからその旅人がその家へ上げてもらい泊まりましたが、夜半に目が醒めて見ますと、その家の人は寝ていないで、起きて何かうちわでさばさばと扇いでいるのです。どういうわけかというとその家には夜具が一人前しかない蚊も出てくるし、人を泊めたら自分が寝られない。そんなわけでその家に泊めることができなかったのです。そんなわけで一時はお断りしたのでしたのでしたけれど、旅人が宿の家を拜んでいた。

その拜む心に打たれた旅人を呼び返してお泊めした。お泊めするにはお泊めすることにしたけれど夜具がないので自分達が寝ると旅人をお泊めするわけにいけないか「申し訳がないから先に寝床を敷いて、お寝み下さい、私は仕事がありますからと言つて自分は起きておつたのである」ということがわかつたのであります。話を聞いてみれば人間の

魂の奥底は尊いものであります。もう互いに眠らないで夜徹(よどうし)話し合つて魂の喜びを分かち合つたということでありませう。

この旅人が自分を断つた他人を拜んだというような深切などは一文もなくてもできる本当の深切であります。この相手の実相を拝み出してあげるといふことは、金がなくとも、着物がなくても、何がなくとも拜める深切でありまして、その拜みによってみんなが光明化されてお互いによくなつてくる、これが生長の家の生活であります。不治の病を医者に見放されて修業の旅に出たかも知れないお遍路さんが拜む心に、そしてどん底の貧しさの中でも拜んでくれる素晴らしさに改めて感動しました。

**空の経営  
利益とは**

利益とは人の為になる働きへの報酬である。他人さまが必要としていることをさせて頂き、自分が必要としていることを他人さまにして頂く行為を仕事と言ひ商いと言う。

**企業内の工程の合理化や生産システムの改善にお役に立たせて頂きます!**

**株式会社 データシックス**

代表取締役 石田 喜彦

工業用ロボットシステムソフトウェア開発受託  
研究所向画像処理システムソフトウェア開発受託  
パソコンの通信ポート応用機器の開発、販売

本店 〒651-1301 神戸市北区藤原台北町2-14-5  
TEL 078-981-1291 URL ; <http://www.jbi.co.jp/data6/>  
FAX 078-981-8091 E-Mail [data6@po.happy.ne.jp](mailto:data6@po.happy.ne.jp)

編集後記

弘文和光僧という自称乞食僧に会い青少年男女の非行や犯罪の多い、その原因に付いて気がさせて頂く貴重な体験をする。

大阪元遊神会の盛大な書道展を拝見させて頂き、心和む一日でした。和歌山の知人が出展され親しみを感じました。終わりなき人の道を通して尊い命に目覚めた人が芭蕉の生き方に象徴される。

合掌